# 日本キリスト教団 東金教会〔６〕

２０１８年２月１１日 降誕節第７主日礼拝

年度目標 《繋がれて生きる》

聖　句 わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。　ヨハネ福音書１５章５節

## 【礼拝式次第】

| | | |
|---|---|---|
| 司式 | 藤 | 本 |
| 奏楽 | 中 | 里 |
| 受付 | 今 | 井 |
| 案内 | 藤 | 田 |
| 名札係 | 安 | 延 |
| 礼拝感謝祈祷 | 朴 | |
| 〃　〃 | 寺 | 内 |
| 前奏 | 中 | 里 |
| 讃美歌５ | 一 | 同 |
| 使徒信条 ５６６ | 〃 | |
| 交読文５ | 司・会衆 | |
| 主の祈り ５６４ | 一 | 同 |
| 聖書 フィリピ書１：７～１１ | 司会者 | |
| 祈祷 | 藤 | 本 |
| 新聖歌 ３８ | 一 | 同 |
| み言葉の伝え［見分ける目をもって］ | 中村征一郎 | |
| 讃美歌 ２７６ | 一 | 同 |
| 献金 | | |
| 礼拝感謝 | 朴 | |
| 〃　〃 | 寺 | 内 |
| 報告 | 藤 | 本 |
| 頌栄 ５４１ | 一 | 同 |
| 祝祷(派遣) | 中村征一郎 | |
| 後奏 新聖歌５８ | 聖歌隊 | |

## 【集会案内】

聖書研究祈祷会 2月14日(水)午後7時半～
早天祈祷会 月-金7時(除祭日)メーヤー館
聖歌練習 本日礼拝後
定期長老会 聖歌練習後
ＣＳ教師会 定期長老会後
聖書輪読会 2月18日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会 2月18日(日)10:25-10:30

## 【報告】

☆先週お出しした献金報告は以下のように訂正下さい。
・【２０１７年１月分教会会計献金報告】を【２０１８年１月分教会会計献金報告】に
・総額７０８,３５３円を７１８,８５３円に
・1月21日月定献金43,500円を54,000円に
以上宜しくお願い致します。
☆２月１９日～２０日，中村牧師と朴牧師は千葉支区教師研修会に出席の予定です。
☆山田台集会は2月27日(火)より2月20日(火)に変更致します。
☆教会報「朱鷺が峯」編集発行に関し、関心をお持ちの方は中村牧師までお申し出下さい。
☆2月２３日(金)教会学校生徒及び教会学校教師、幼稚園・保育園教師を中心に焼肉パーティーが予定されております。午後７時開始です。お肉200グラムの持ち寄りです。お時間のございます方はぜひご参加下さい
☆イースター(４月１日)に受洗希望の方は中村牧師まで申出下さい。

## 【分区・支区・教区報告】

○3/2 14:00 長期宣教委員会　於-西千葉ch
○3/12　17:30-　支区常任委員会　於-西千葉

## 【２月１１日～２月１７日の誕生者】

○井上　兄 ○岩崎　　姉 ○石黒　　姉
○内田　　姉 ※おめでとうございます。
主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

## 【先週集会状況】

| 集会名 | 男 | 女 | 計 |
|---|---|---|---|
| 主日礼拝(２/４) | １５ | ３０ | ４５ |
| 聖研祈祷会(2/7) | ４ | ４ | ８ |
| 聖書輪読会(2/4) | ３ | ６ | ９ |
| 教会学校(２/４) | １３ | ９ | ２２ |
| | | | |

早天祈祷会

| 日 | 男 | 女 | 計 |
|---|---|---|---|
| ２/５ | １ | ２ | ３ |
| ２/６ | １ | ２ | ３ |
| ２/７ | １ | ２ | ３ |
| ２/８ | １ | ２ | ３ |
| ２/９ | １ | ２ | ３ |

主日礼拝献金(２/４)……２７，５００円
教会学校献金(２/４)……７，２１０円

## 【今日のメッセージ】

題　［見分ける目をもって］
聖　書　フィリピ書1:7～11

1・共に恵みに与る者

2・キリスト・イエスの愛の心で

3・知る力，見抜く力

## 【次週(２月１８日)礼拝案内】

題　『今も聖なるひととき』
聖　書　マルコ福音書1:12～15
交読文　６
讃美歌　６７番　２６１番　３２１番

## 【次週(２月１８日)礼拝当番者】

| | | |
|---|---|---|
| 御言葉の伝え | … | 朴 |
| 司式者 | … | 安延 |
| 奏楽者 | … | 中里 |
| 受付者 | … | 三枝 |
| 案内者 | … | 王 |
| 名札当番 | … | 藤田 |
| 礼拝感謝祈祷 | … | 森川 |
| 〃　〃 | … | 梅田 |
| ｃｓお話し | … | 中里 |
| 会堂清掃者 | … | 武田 |
| 〃　〃 | … | |
| 花係 | … | 猪野 |
| 看板書き | … | 土肥 |

【聖書から】

私は、あなたがたのことを思い起こす度に、わたしの神に感謝し、あなたがた一同のために祈る度に、いつも喜びをもって祈っています。

フィリピ書一章三節

パウロはフィリピの信徒たちのことを繰り返し思い起こし、そして思い起こす度に祈っている。それは彼にとって億劫なことでも単なる義務からのことでもなかった。彼は喜びをもってそのことをしているのである。しかしよく考えてみると、このことは決して当たり前のことではないのではないか。試みにわたしたちのことを考えてみるとよい。わたしたちは、このパウロほどに他者のために祈っているだろうか。自分のためには祈る。わたしたちは神を信じることを教えられた者であるから、神に向かって様々の祈りをするように育てられている。定まったとき、定まった形の祈りだけでなく、ことごとに祈る者として神の御前にあることを許されている。それは恵みである。けれどもその祈りは自分のこと、あるいはせいぜい自分の家族や親しいものに限られるのではないか。反省させられることである。しかしそのような己の足りなさを嘆きつつも繰り返し他者のために祈って行くことを教えられる。他者が単なる他者でなく、己の親しい者に変えられて行き、また、その祈りも単なる独白ではなく「わたしの神」に向かっての祈りに変えられて行く。祈りの楽しさが少しずつ分かって行くようになる。それがわたしたちの祈りではなかろうか。他者(ひと)のために祈るということは決して当たり前に、何の抵抗もなく、喜んでできると言うものではない。少なくとも凡才なわたしたちにとってはそうではない。祈りの楽しさにを知るには時間が懸る。神さまが「わたしの神」になるのは一気にではない。けれどもわたしたちは育てられる。神さまはわたしたちの生涯において時間をかけられ、慎重にわたしたちを育てて下さる。そのことを思い、神に注ぐ眼差しを閉ざすことなく、信じて生きて行きたい。

## 【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。